

第3回 神岡地域協議会 会議録

日 時 平成24年10月17日(水) 午前10時～
場 所 神岡庁舎3階 大会議室

出席委員(10名) 石山美恵子、工藤昌子、齊藤兼光、齊藤 劭、齊藤博伸
齊藤由紀、佐藤康晴、鈴木和栄、竹原健子、武藤良仁

欠席委員(6名) 小田原 博、今 裕子、佐藤美紀子、進藤純雄、高橋菜穂子
渡部聖登

1. 開 会 市民サービス課 参事 小笠原政夫
本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。
定刻になりましたので、ただ今から平成24年度第3回神岡地域協議会を始めさせていただきます。
最初に、鈴木会長からごあいさつをお願いします。

2. 会長 あいさつ 神岡地域協議会 会長 鈴木和栄
今年の夏はたいへん暑く、9月20日頃まで連日のように30℃を超えていました。テレビで最高気温を見るとき自分の癖なのですが、いつも沖縄の気温と比較して秋田県が勝っているのかなどを気にしております。今年は沖縄の方が、秋田より涼しかったのではないかと思います。9月の気温については観測史上最も高かったということで、世界的に見ても0、6℃は上昇しているそうです。今日は、天気の良いわりには少し寒く感じられますが、9月下旬並の気温になるだろうと言われています。
本日は、案件も多くありませんので、事務局の方で終了後に研修会を企画いたしております。協議の方は、1時間ほどで終了する予定ですので、ぜひ皆さんからのご協力をお願いしまして実のある地域協議会にしていきたいと思っております。

3. 支所長あいさつ 神岡支所 支所長 鈴木直樹
本年度、第3回目の地域協議会をお願いいたしましたところ、委員の皆様には、何かとご多忙の中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。
神岡地域の基幹産業であります『水稻』の収穫もすっかり終了いたしております。
気になります、今年の稲の作柄は、皆さんご承知のとおり『平年並み』より「やや劣る」(作況指数99)作柄となったものの、米の値段は銘柄によっては、昨年と比較してやや高くなっているものもあるよ

うです。

これからは、降雪に備えた冬支度の作業に追われる毎日となりますが、中・長期的な天気予報によれば、昨年と同じくらいの積雪量が予想されております。どうか雪対策をお願いしたいと思います。

さて、本日協議会でご審議いただく案件は、本年度全体事業の進捗状況の報告として、地域枠予算事業に関して1件、地域づくり事業の補助金申請に関して2件です。

詳細につきましては、お手元に配布された資料のとおりであり、地域枠予算事業の実施計画等についてのご協議をお願いするものであります。

「その他」では、旧北神小学校校舎の活用方法に関する今後の見通しについて、担当課長より報告がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

前回の第2回地域協議会（7月24日）以降の神岡支所管内の主な動きについて申し上げます。

7月27日（金）は、第5回安全・安心まちづくり推進大会が仙北ふれあい文化センターを会場に開催されました。

その席上、交通安全や防犯、防災等に取り組んでこられた個人や団体の活動を讃え、表彰状と記念品が大仙市長から贈られました。

本年度は、10名の個人と一つの団体が功労者表彰を受けられました。

我が神岡地域からは、北檜岡4区の伊藤國雄さんが受賞されました。

協議会委員の皆様もご承知のとおり、伊藤氏は、防犯協会神岡支部副支部長として三十余年にわたり防犯活動に取り組まれたことが高く評価されるとともに、「無施錠盗難被害防止運動」の先導的役割を果たし、二年連続表彰の原動力にもなった事が挙げられています。

また、交通安全を呼びかける「大声コンテスト」の決勝大会では、岳見の武藤勝徳さんが第三位となり、昨年を引き続き二年連続の第三位で入賞を果たされました。

また、女子の部では駅向の佐々木恵子さんが、初出場ながら堂々の準優勝の成績を収められております。

8月1日（水）は、道の駅「かみおか」で神岡地域交通安全対策協議会による『交通安全テント村』が行われました。

この催しは、夏の交通安全運動の一環として毎年実施しています。

神宮寺警察駐在所の勝田所長並びに大仙警察署員、地元の交通指導隊員のご協力で、神宮寺・北檜岡両交通安全会や交通安全母の会の役員の方々が夏野菜とチラシを配り、安全を呼びかけました。

8月15日（水）には、大仙市の成人式が大曲市民会館を会場に開催されました。

対象者は、平成3年4月2日から翌年4月1日までの生まれの人で、市内12中学校の卒業生と市内在住者です。市内の中学校出身者は、男455人 女445人の計900人で、昨年より33人少なくなっています。各中学校から選出されたメンバーが実行委員会を立ち上げ、

式典内容の企画・運営や連絡調整などを行うことで、成人者全員で割り上げた成人式でありました。

神岡地域の成人者は、男32人、女40人の72人です。

なお、当日の出席者数は、713人（男356人 女357人）でした。

アトラクションでは、早稲田大学応援部の総勢40人が、新成人にエールを贈られたそうです。

次に8月17日（金）には、市営神岡球場を拠点に15年にわたりサマーキャンプを実施している横浜商科大学硬式野球部に対して感謝状を贈る「贈呈式」を農村環境改善センターで行いました。

贈呈式終了後には「野球道への挑戦」と題して佐々木正雄監督の記念講演も行っております。

9月7日（金）には、神岡地域の「敬老会」が、昨年に続いて西仙北地域の『ユメリア』を会場に開催されました。

対象者は、1,042名で当日の出席者は287名であり、27%強の出席率となりました。最高齢者は102歳の斉藤チトセさんで、そのほかに神岡地域には、百歳以上の長寿者が3名おられます。

今年の敬老会では「季節の変わり目の過ごし方」と題してのミニ講話や秋田飴売り節保存会の唄と踊りを主に11演目が披露され、時間の経つのも忘れるほどの大盛況でした。

9月14日には第33回神岡南外花火大会が、例年どおり中川原コミュニティ公園を会場に開催されました。当日は、天候に恵まれ、観覧者の公式発表はなかったものの、年々増え続けている多数の観客のもと昨年は6千発でしたが、今年は約7千発の花火が打ち上げられ、盛会裡のうちに終了いたしました。

また、観覧者数については、非公式ではありますが、約1万2千人と関係者は予想しておりました。

なお、例年花火大会の前に実施していた自治会連合会との共同作業による中川原公園クリーンアップ活動については、9月9日（日）の朝行う予定でありましたが、天候不順と落雷の恐れから作業を中止することといたしました事をご報告します。

9月22日から5日間の日程で行われる「第34回全県五百歳野球大会」は、177チームの参加となりました。昨年より3チーム増え、過去最多となりました。18会場で往年のプレーヤーにより熱戦を繰り広げられました。

昨年の大会期間中は、天候不順で雨の日もあり、当初の日程通りになりませんでした。今年、晴天に恵まれ安心して大会運営ができました。今年の決勝戦は、秋銀クラブが鷹巣野球クラブを1対0で下し、5年ぶり4度目の優勝を飾りました。

地元の神宮寺八幡クラブ、しんまちクラブ、神宮寺嶽クラブの3チームは、善戦むなしく2回戦で敗退となり、昨年ベスト8の大浦クラブには、大いなる期待がかけられましたが、惜しくも抽選で負け3回

戦で姿を消しました。決勝戦に進出することを目標にいたしましたが、残念ながらベスト8にも残れなかったことは、誠に残念でなりません。

地元チームの活躍は、別として今年の県大会は総体的には天候も良好で、試合進行も順調であったことから、大変盛り上がった大会でした。来年の地元4チームには、今回以上のご活躍に大いに期待したいと思えます。

9月27日には、「8020いい歯のお年寄り表彰式」地区審査を、大曲交流センターで開催いたしました。

この審査会は、80歳以上で自分の歯が20本以上ある人を表彰する事業で、該当者は40人の内24人が参加されました。事前審査を行った後、再度「歯科検診」をし、その結果が認定基準に合致すれば、県知事と歯科医師会から認定書と表彰状が贈られるものです。

地区代表として、荒屋の渡邊タゲ子さんが選ばれ、秋田県歯科保健大会に出場することとなっております。

かみおか温泉「嶽の湯」について、源泉新設工事は昨年度からの継続事業で着手しており、今年1月から掘削工事に入り、自噴や逸水を繰り返しながら6月8日に深度1,200m地点で、湯温50、7℃、湯量毎分330ℓの温水が湧出いたしました。

リニューアル第一弾として9月20日から新・源泉を利用した温泉営業を開始しており、10月1日から休館して温泉施設の一部を改修工事いたしました。今月6日には、脱衣場やサウナ室の改修工事が終了したことから第二弾のリニューアルオープンとなりました。

当日は、一番並びに二番目の利用客と神岡ふるさと振興公社社長の代理で私が、くす玉を割って祝いました。

今後とも、きれいになった温泉施設で新源泉のお湯にゆっくりとつかり、心身共にリフレッシュされるような施設提供に心がけて参ります。これを機会に、料金体系の改定と更なるサービスの向上を図ることで利用客の増数を目指しており、委員皆様のご来館をお待ちいたしております。

なお、詳細については、広報誌等をご参照くださればありがたいと思えます。

日付は前後しますが、8月8日（水）午後4時50分頃、北檜岡字沖田地内の市有地で枯れ草火災が発生しました。通報後、直ちに現場へ駆け付けましたところ、既に自然消火しておりましたが、念のため広域消防署員が放水活動を行い、17時30分に鎮火を確認しました。

火災現場の焼損範囲は、約480平方メートル及びバイパス敷地の防草マットの一部焼損（5㎡）しています。なお、原因は調査の結果、未だ不明です。この事案で神岡支団の無火災は、途切れました。二年前の北檜岡字沖田地内の休耕田で30アールの焼損があり、この時も「無火災」が途切れた経験があり、いずれも誰かが「たき火」をしたとの情報があったようです。

現在は、「野焼き等はしないでくださいという条例に違反しますよ」

という運動をしておりますが、仮に燃やした場合でも燃え尽きるまではいて貰いたいということです。そうでなければ、火災になってしまう事が考えられますのでよろしくお願ひしたいと思います。

次に、神岡地域の学校関係の出来事について、ご報告いたします。

7月22日のスポ少選抜野球大会で準優勝の戦績を収め、8月8日からの全県大会に出場し、あこがれの「こまち球場」でプレーしております。

神宮寺・北神の両小学校が統合して初の全県大会でした。さらに、8月19日には学童軟式野球大会大仙支部代表決定戦で残り、三種町を会場に開催される全県大会にも出場しており、準優勝の快挙でありました。来年以降の活躍が楽しみなわけですがけれども、その他、バドミントン、陸上競技、ミニバスケット部、器楽部、キャンディーズ、和太鼓クラブでも大活躍の神岡小学校です。

これらの活動を紹介しているのは、学校だよりの「聳嶽」というもので、これは支所の市民ホールにも置いてありますので、是非ご覧いただきたいと思ひます。

今月13日（土）には、平和中学校の創立60年記念式典が挙行され、生徒や保護者、教育関係者約280名が参加しまして、節目をお祝ひしました。

式典終了後、本校卒業生で仕事や学会研究等でアメリカやヨーロッパを飛び回っております、ミンガン大学教授であり、豊田中央研究所副所長の菊池昇氏が「世界は狭くて広いもの」の演題で記念講演を行いました。

これからの諸行事につきまして概略的に予告、報告いたします。

10月20日、21日の両日は、神岡地域の文化祭が下川原文教プラザ地区の嶽雄館や改善センター、体育館、嶽ドームを会場に開催されます。「ふるさと民謡めぐり」や芸能発表の催し物や作品展示、即売会、食堂の開設など例年通りの規模で行われる予定です。

今年は平和中学校が生徒会活動報告といたしまして、震災被災地を訪問し大槌町民とグランドゴルフを通して、交流と支援活動をしてきたことについて発表することになっています。

また、ご来場者への便宜を図るため会場送迎バスの運行も行います。昨年は天候も穏やかで、約1,500名の来場があったということです。出品数、協力団体数に関しましても昨年並みということも予定しておりますので、皆さんも是非会場に足を運んでくださるようお願いいたします。

なお、大曲地域につきましては、その次の週の10月27日、28日の2日間、秋の稔りフェアが開催されることになっています。今年もチャリティイベントとして宮古の炭火焼きサンマコーナーや海産物などの特産品の販売コーナーも計画しているようですので、そちらの方もよろしくお願ひしたいと思います。

10月24日には仙北ふれあい文化センターを会場にしまして、今

年度の金婚夫婦を祝う式典が執り行われる予定です。今年は90組のご夫婦から申込みがありました。結婚50年を祝うもので、大仙市から菓子と市章入りの饅頭盆が一組、手渡して贈られることになっています。

式典では祝いの調べとして、琴の演奏や幼稚園児による和太鼓演奏が披露されることになっており、おおむね例年通りの式の様です。当日、神岡地域からは5組のご夫婦が出席を希望されておまして、この方々の記念写真撮影等も日程に組み込まれているようです。この対象者につきましては、昭和37年4月2日から昭和38年4月1日までの間にご結婚をされたご夫婦ということになります。

14項目につきましてお話いたしましたけれども、以上を報告もうしあげまして、開会にあたっての挨拶にかえさせていただきます。

小笠原 参事

このあとの会議の議長は、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第8条第4項の規定により、鈴木会長にお願いします。

なお、本日の視察研修は11時に出発する予定でありますのでよろしくお願いたします。

鈴木 会長

それでは会議を始めます。

本日、小田原委員、今委員、佐藤美紀子委員、進藤委員、高橋委員、渡部委員から欠席の届けが出されております。委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることをご報告いたします。

次に会議録署名委員を指名いたします。会議録署名委員は齊藤博伸委員、佐藤康晴委員にお願いします。

続きまして、議題に入ります。平成24年度地域枠予算事業について、事務局から説明をお願いします。

【以下の事柄について説明 今野主幹】

- 第2回地域協議会以降に実施された事業の進捗状況についての報告
- 地域枠予算活用事業申請1件、地域づくり事業補助金交付申請2件について

鈴木 会長

皆さんから、ご質問ご意見をうかがいたいと思います。

この中で新規というのは神岡小学校の事業ですね。

今野 主幹

先ほど申し上げましたように、統合したことによって危険箇所看板を設置したいという希望がありましたので、この申請につながったようです。

鈴木 会長
齊藤兼光委員

何か質問、ご意見はありませんか。

神岡小学校の関係ですが、少しでも補足させていただきます。

5月に神岡小学校に学校教育協議会が作られまして、校長先生の方から、この協議会に入って欲しいとの依頼がありましたので入りました。

その際に、旧北神小学校学区の場合、4月からは3年生以上が徒歩通学ということで非常不安があるという話が出されました。

学校教育協議会としても、少しでも不安の解消と安全・安心のためにということで話し合ったのですが、予算が全くない状況であることが学校の方から話されました。ここに出されているものについては、最低限度の内容でありますので、是非ご承認ください。

来年度以降は、もう少し腕章等も必要になろうかと思っておりますのでその際にはよろしくお願ひいたします。

それから残月花火の関係についてですが、昨年までは若干疑問を持ちながらも承認していたのですが、今回については福島県からも来ていただくような内容になっていますので、今年は素直に承認したいと思っております。

リサイクル関係については、この通りですので承認いただければありがたいと思っております。

鈴木 会長

その他に何かありませんか。

このリサイクルについては、今回ののが1回目ですから2回目もあるということですね。

今野 主幹

年2回というのが決まりのようで、たぶん2月には2回目の申請が出されるのではないかと考えております。

鈴木 会長
齊藤 勅委員

予算は20万円ですか、これはおそらく足りなくなるでしょうね。

最近、リサイクルに対しての市民の意識が高まりまして、お金になる物はお金に換え、自治会など様々な分野で活用したいということで、どんどん増えていくのではないかと予測しています。

この各団体の支払いがほとんど銀行振込になっておりまして、少し理不尽ですが、その振込費用は自治会連合会の方で負担しながら皆さんにお支払いしているという状況です。

ただ一つだけネックになっているのが、2回目の回収が2月ですので、協議会で承認されて、各自治体に支払われるのが年度明けになってしまうことですので、この点について今後、何とかならないかなと思っています。手続き上は、どうしても年度明けになってしまいますか。

今野 主幹

リサイクル推進協議会の方からは、補助金申請ということで地域協議会の方に書類が出されるのですが、2月に地域協議会開催予定がありませんので、どうしても3月決算に合わせての6回目の協議会になる予定です。それに計ってすぐに手続きをとっても、やはり4月にずれこむのではないかと考えられます。その都度、お支払いすることもできませんので、大変申し訳ありませんが2月の回収をもう少し早めていただければと思います。冬場の回収は、少し困難が生ずるのではないかと考えますので、年内に2回実施していただければ、年度内にお支払いもできるのではないかと考えられます。

鈴木 会長

このようなことは足りなくなるくらい頑張ってもらえれば、自治活動資金としても大変良いことです。

その他に何かありませんか。

それから少し関連することですが、これから実施されるであろうという事業、あるいは中止せざるおえないという事業をお知らせください。

今野 主幹

それでは中止の方からまいります、実施計画の18番、稀少植物保全・観察事業につきましては、アズマイチゲやキクザキイチリンソウ等の稀少植物の群生する場所が個人の所有する土地であるために、今まではそこに散策道を作らせていただき、皆さんに見ていただいたのですが、今後どうしても個人で所有されている土地を一般に公開する

には問題が発生しているようですので、今年度この事業につきましては実施できませんでした。

鈴木 会長
今野 主幹

個人の所有といえます。

そこは何人かの共有の土地になっているようでしたので、一般に公開するためにこちらでロープを張ったりする際には、数多くの地権者の皆さんに声はかけたようなのですが、その場所の所有者の特定ができなかったために「そこは、私の土地です」という方がおりまして、話が当初とはだいぶ違ってまいりました。

これからずっと、そこを公開していくためには市の土地でしたら大丈夫なので、どのようにこちらの方で手をかけても良いのですが、個人で所有されている土地をこちらの方で釘を打ったり、木を倒したりすることはできませんので今後継続はできないことになりました。

伊藤 課長

今の件ですけれども、そこには何年か前に国調が入っていますが、境界がはっきりしていない所だったようです。それをその当時は稀少植物保全ということでその場所に保護をして4～5年ほど見ていただきました。その最初の時点で所有者をしっかりと調べないで行ってしまった経緯がありますので、今年度の計画の中には載っていたのですが、境界等がはっきりしていない私有地であることから民地をあのように保護して見ていただくというのは市としてはまずいのではないかとということで、現時点で今年度は18番の事業は難しいという状況です。

鈴木 会長

事情はわかりました。あの場所は当然、市や国のものだと思っていました。ちなみに、神岡地域の方ですか、隣の地域の方ですか。

伊藤 課長

神岡地域の方が複数で所有しているようなのですが、国調の境界立ち会等で境界がはっきりしなかったということで、境界未定となっているようです。主に北檜岡地区の方が多かったと思います。

鈴木 会長
伊藤 課長

その他に中止せざるおえないことがありますか。

14番の事業については、その他の旧北神小学校の利用の所でお話をしようと思っていたのですが、特色ある地域活動支援事業ということで、音楽活動を通して地域づくりに貢献しているグループ、団体が魅力ある活動ができるよう支援するものであります。この事業を作った段階では、24年度の途中からマーチングバンドあるいは吹奏楽団を中心に旧北神小学校を利用していただき、地域文化祭等で他の音楽団体などを招致して一緒に披露していただくということで報償費等400,000円をあげていました。しかし、実際今年度はマーチングバンド、吹奏楽団等の音楽関係者の練習会場ということを中心にいくことになり、他から音楽団体を招待し地域文化祭等で演奏していただくという事業計画は現時点では少し難しいかなと考えられますのでこの400,000円の事業費も不要になり、他の事業への流用というようなかたちになるかと思っております。

鈴木 会長

その他に何かありませんか。なければ進捗状況とあがっております予算申請3件、承認してもよろしいでしょうか。

異議無しが多数ですので、承認いたします。

事務局から何かありますか。

伊藤 課長

その他ということで旧北神小学校の現時点の状況について報告させていただきたいと思っております。

2回目の地域協議会で旧北神小学校の利用状況ということで9月の市議会定例会で設置条例と施設の維持管理費の補正予算を上程する予定ですと報告しております。

10月からは「音楽の館」として運営していきたいと報告しておりましたが、その後、本庁の関係部局といろいろ相談をしております。それから7月30日には生涯学習課長にも入っていただきまして、昨年、市宛に旧北神小学校の要望書を提出していただいた地域協議会委員の鈴木会長、齊藤委員、武藤委員、進藤委員にも来ていただいて、市当局と意見交換をしております。その際にもいろいろな意見があったのですが、結論といたしましては平成24年度はマーチングバンドあるいは吹奏楽団を中心とした音楽関係者から利用していただき、設置条例を議会に上程するのは3月議会あるいは12月議会になるかもなるかもしれません。それに合わせて来年度の旧北神小学校の維持管理費の補正予算も来年度予算として上程し「音楽の館」という名称も「音楽交流館」という名称に変更させていただいて、平成25年4月1日からの正式な開館を目指していきたいと方向が少し変更になっています。

前回は、10月から「音楽の館」として運営を目指していきたいと説明しましたが、今年度はあくまでも、来年度の正式なオープンに向けての試用期間として利用を要望される音楽関係者、あるいはその他、施設が開いているときには一般の方々にも利用していただきたいという方向で考えています。

今の状況としては、吹奏楽団の方からも申請が上がってきているようです。また、神岡小学校のスポ少のバスケットからも利用したいという連絡が入ってきております。いずれ半年間は、試験期間として有意義に利用したい方達に貸出していきたいと思っております。

鈴木 会長
武藤 委員

マーチングの武藤さん、試験的に行ってみたいでしょうか。

先週から5回ほど体育館を中心に教室等を利用させていただきました。とりあえず今のところは騒音なども気にしながら試してみました。体育館で音を出す分には国道まで音が届かない状況で、外に漏れる心配はないのかなと感じています。ただ、今まで使われていなかった所に明かりがついているものですから、毎回何があるのかとこられる方がいるため、そこの対応をしながらやっている状況です。今は、バンドのOBの人たちに協力して貰って一部屋ずつ掃除を始めたところです。

鈴木 会長
武藤 委員
鈴木 会長
武藤 委員

楽器などは、そこに保管しているのですか。

まだそこまでは、やっていません。

それはまだ、だめだということですか。

いいとは言っていないのですが、うちの方の準備がまだそこまでできていない状態です。連日して借りる場合は置かせてもらっていますが、そこに保管という状況はまだできていません。

鈴木 会長

その他に何かありませんでしょうか。
なければ本日の会議は、これで終了いたします。

以上は、会議の内容を記したものであり、相違ないことを証するために下記に署名する。

議事録署名人 _____

議事録署名人 _____